

組織的な若手研究者等海外派遣プログラム報告書

氏名： 鮫島 弘光	提出日：平成 25年 2月 19日
東南アジア研究所における職名： * 右記の該当する職位に○をつけて下さい。(講師・助教・助手 <input checked="" type="radio"/> ポスドク <input type="radio"/> 博士課程学生・修士課程学生・学部学生)	
派遣先の研究機関等(調査を実施した国名・機関名(日本語で記載)及びカウンターパート名)： サラワク森林公社植物研究センターMalcom ak Demies氏 * 派遣先の研究機関等の種類について右記の該当する箇所に○をつけてください。(大学 <input checked="" type="radio"/> 研究機関 <input type="radio"/> 企業・その他)	
派遣先の研究機関等での職名： 研究員	
派遣期間： 平成 25年 1月 28日 ~ 平成 25年 2月 16日 (派遣日数： 20日)	
研究活動等の主な内容(該当する番号に○をつけてください。複数可) <input type="radio"/> ①研究・実験 <input checked="" type="radio"/> ②フィールドワーク <input checked="" type="radio"/> ③セミナー <input type="radio"/> ④インターンシップ <input type="radio"/> ⑤サマースクール等の講習 <input type="radio"/> ⑥学会出席 <input type="radio"/> ⑦単位取得等 <input type="radio"/> ⑧その他	
研究活動の主な領域(該当する番号に1つ○をつけて下さい。) <input type="radio"/> ①人文学 <input type="radio"/> ②社会科学 <input type="radio"/> ③数物系科学 <input type="radio"/> ④化学 <input type="radio"/> ⑤工学 <input checked="" type="radio"/> ⑥生物学 <input checked="" type="radio"/> ⑦農学 <input type="radio"/> ⑧医歯薬学 <input type="radio"/> ⑨総合領域 <input type="radio"/> ⑩複合新領域	
派遣の概要(500~700字程度) 本調査はマレーシア・サラワク州森林公社の研究員、Malcom ak Demies氏との共同研究である。サラワク州ピンツール県の択伐施業を行っている伐採コンセッション：Anap-Muput森林管理区において、その管理の持続性を、①哺乳類の多様性(自動撮影カメラによる調査)、②樹木のバイオマス、③多様性(植生プロット設定による調査とリモートセンシング手法による解析)の点から評価を行っている。本派遣期間中もAnap-Muput森林管理区に滞在し、稼働中の64台の自動撮影カメラのメンテナンス(SDカード・電池の交換)と、13植生プロットの設置を行った。植生プロットの設置は今回で完了し、合計で71プロットに達した。自動撮影カメラによる調査は次回出張時に終了させる予定である。	
事業に係る研究成果(500~700字程度) 自動撮影カメラによる調査結果は2013年3月の生態学会(静岡)で発表する。自動撮影カメラ、バイオマス・樹木多様性についても順次国際誌で発表予定である。また滞在中はPutra University, Malaysia (UPM) のJoseph Bong准教授と会い、2013年の中葉にUPMでセミナーを持つ相談を行った。ここでも発表を行う予定である。	